

近畿

近畿の景況は、輸出が増勢鈍化したものの、個人消費、観光が持ち直すなど、持ち直し。

個人消費は、衣料品を中心に大型小売店販売が減少したものの、ドラッグストア販売やホームセンター販売が増加し、乗用車販売も増加するなど、持ち直し。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも増加するなど、足許増加。設備投資は、製造業・非製造業ともに投資を積み増す動きがみられるなど、緩やかな持ち直しの動き。公共工事は、独立行政法人等が減少したものの、国、府県、市町村が増加するなど、足許増加。輸出は、電気回路機器、自動車部分品が増加したものの、半導体等製造装置、科学光学機器が減少するなど、増勢鈍化。

生産活動は、石油製品、電気機械が減少したものの、化学、鉄鋼が増加するなど、回復に向けた動き。観光は、宿泊施設の客室稼働率が高水準で推移するなど、持ち直し。雇用は、有効求人倍率が高水準で推移するなど、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								